

2018年3月30日
株式会社 山と溪谷社
<http://www.yamakei.co.jp/>

創刊 10 号目の記念号！

『マウンテンスポーツマガジン トレイルラン 2018 春号』が発売。
入門者向けのハウツー企画も充実。この春、山に走りに行こう！



インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、2018年3月30日（金）、山を走るスポーツトレイルランニング専門誌の最新号『[マウンテンスポーツマガジン トレイルラン 2018 春号](#)』を発売しました。2014年に創刊した本誌は、ランニングをきっかけに山の楽しさにめざめる人たちに向けて、装備や技術、トレーニング方法の基本を特集し、発信してきました。「2018 春号」はちょうど10号目のメモリアルナンバーですが、改めて、楽しく安全に山を走るためのハウツーを特集しています。

特集は「トレイルレース完走のための KEYWORD」。マラソンシーズンが終わると、いよいよトレイルレース本番です。入門者向けの30km以下のショートレースから、憧れの100km以上ウルトラトレイルレースまで、完走するためのヒントをたっぷり盛り込んでいます。

■巻頭&巻末インタビュー企画「Why We Run on Trails」

なぜ私たちは山を走るのか？ なぜ山を走ることに魅力されるのか？ 小川壮太、福島 舞、大塚浩司、望月将悟ら、トレイルランニングシーンで活躍する4人の人物に、その答えを求めてインタビューを敢行。本誌でしか見られない撮り下ろし写真とあわせて、彼らの“山を走る理由”を深く掘り下げています。なぜロードではなく、敢えてトレイルに走りに行くのか、そのことを改めて考えさせられる内容です。



■創刊 10 号記念企画 読者モニター&プレゼント

2014 年の創刊以来、マウンテンスポーツマガジン『トレイルラン』は今号で通巻 10 号となります。そこで、読者の皆さまに感謝の意を表して、読者モニター&プレゼントを企画しました。モニター商品は多機能 GPS ウォッチとバックパック、プレゼントはシューズやウェア、小物を取り揃えました。

読者モニター&プレゼント

本誌『トレイルラン』は2014年創刊10周年を迎え、今年で通巻10号となります。これらも、嬉しいお祝いごちにご報償ください。ということで、読者の皆さまへの感謝の気持ちを込めて、読者モニター&プレゼントを開催しました。応募要項も参照のうえ、ぜひアクセスをお願いします！

MONITOR & PRESENT

■特集 「カテゴリー別 トレイルレース完走のための KEYWORD」

トレイルレースを距離別に4つのカテゴリー（30km 未満ショートレース／30～50km ミドルレース／50～100km ロングレース／100km 以上ウルトラレース）に分類し、レースを完走するための基礎トレーニング、トレーニングプログラム、実戦ハウツー、必要な用具について詳細に解説。コーチは星野由香理（ショート）、奥宮俊祐（ミドル）、小林慶太（ロング）、丹羽 薫（ウルトラ）と超豪華！ スペシャル編のパーティカルレース編には小川ミーナコーチも登場します！ 目標とするレースが決まったら、ぜひ今特集を参考にトレーニングを実践してください。必ずや満足のいく結果が残せるはずです。

レースデビューから 憧れのウルトラレースまで 完走のヒントを教えます！

カテゴリー別 トレイルレース 完走のための KEYWORD

30km 未満 ショートレース
30-50km ミドルレース
50-100km ロングレース
100km 以上 ウルトラレース

■第2特集 2018注目ギアを先取りチェック！ 「THE BUYER'S GUIDE」

いよいよトレイルランニングのベストシーズンが到来。そしてこの時期は各社ニューモデルが一堂にそろおう！ バージョンアップした定番モデルから、新発表のニューモデルまで、ベストなギアの選び方などを踏まえながらご紹介します！



■TRAIL TRIP 九州 VOL.1 宮崎 極上トレイルへひとつ飛び

宮崎県は九州のなかでもとくに温暖な気候で、真冬でも暖かく、晴天率が高いです。それだけに山の自然も豊かで、極上のトレイルが無数にあります。宮崎市を拠点に、九州全域で多くのスポーツイベントを企画・運営する「ユニバーサルフィールド」代表の高木智史をナビゲーターに、宮崎のダイナミックなトレイルツアーへ、みなさまをお連れします。



■再読！ 『BORN TO RUN』～BTRの登場でトレイルランはどう変わったのか？

2009年に米国で出版され、翌年に日本で刊行された『BORN TO RUN』。ランニングシューズで走ることへのアンチテーゼや、人間の野生への回帰を提唱した本書は、多くのランナーに多大なる影響を与えた1冊。本書に影響を受けた6人のランナーに、いま改めて問う『BTR』とはなんだったのか？



【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日に創設25周年を迎えました。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 担当：久田

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1910 メール：info@yamakei.co.jp